



期末テストを終えて…自己分析→行動の変化→成長へ

期末テストが終わり、個票が返却されました。今年度からテストファイル（B5版の青のファイルで定期テストや実力テストの個票を挟み、結果の推移を確認していくもの）実力テストや今回の結果を踏まえ、学習方法を見直し、学習の習慣をつけていくことが大切になってきます。

皆さんの様子を見ると、試験の結果を一喜一憂して終わってしまっている人がほとんどであると感じます。試験の結果は、高校受験の合否、進路選択において大事になってきますが、結果だけでなく、「どこが出来ていないか、分からなかったかをしっかり分析し、本番の受験までの学習にどう生かしていくか」の方がより大切になってきます。人の成長、自分の求める結果を手に入れるには、「現実の行動」でしか変えることができません。その際、「どのように学習したら良いのか？勉強方法が？」。という話をよく聞きます。これについてのアドバイスは…そのための目的を理解し、より良い自己成長に繋げるサイクル「試験の結果分析→自分の苦手や弱点理解→学習」を確立することです。だから、試験を受けっぱなしで終わるのでなく、（授業の単元テスト、外部委託の模擬試験など）フィードバックをして学習の変化に繋げてもらいたいと思います。

受験勉強の手段はいくらでもあります。各教科入試出題内容で分かることは…理科や社会では、2分野（生物など）、1分野（物理など）、公民・歴史・地理に分かれ、バランスよく出題されます。国語は、現代文や漢文・漢字などで、英語は、単語・文法・長文など、数学は、計算や文章題、証明などです。一番のアウトプットは、問題演習です。書店やスクリシでも紹介した問題集を各教科1冊購入し、繰り返し解くことが成長の近道です。あとは、テストの出来なかった問題のまとめノートを作ったり、間違えた問題を解きなおしノートを作ったりなど、色々方法があります。できる人は、実は陰で理解する努力を工夫しています。すぐに結果が現れるわけではありません。しかし、積み重ねがなければいつまでたっても結果はでません。「受験の天王山」と言われる夏休みを悔いなく活用してください。

《お知らせ》

～進路関係書類～

7月10日（水） 学校説明会・見学会・体験入学参加 予備調査

7月11日（木） 進路希望調査① ※具体的な学校名や学科、コースを書きます。

7月16日（火） 学校説明会・見学会・体験入学参加 確認票

～学校見学・説明会～

千葉県私立高校のHPを見てみると、学校見学や説明会の予約が始まっている学校もあります。公立高校でも随時連絡が学校ごとのHP上でできるので、細かく確認してください。部活動の体験入部に参加される場合、同意書が必要になってくる場合があります。体験入部を考える際は、担任の先生や学年の先生に相談してください。茨城県教育委員会 HP にて茨城県立高等学校の学校説明会予定が出ています。 [県立学校入試情報]→[学校説明会等]参照

※個人・学校一括申し込みかは高等学校HPで確認してください。

